

山県市長選 寺町氏が出馬表明



寺町知正氏

任期満了(4月26日)に伴い4月の統一地方選で行われる山県市長選で、同市議の寺町知正氏(57)＝西深瀬＝が

21日、無所属で出馬する意向を正式に表明した。

市内で会見した寺町氏は「合併して8年が経過したが、市民が望むまちの姿になっていない。官民格差を是正し、市民の暮らしを良くしたい」と



述べ、▽職員人件費30%カット▽低所得者に対する実質30%減税などの政策を掲げ

た。寺町氏は岡山大学。旧高富町議を経て2004(平成16)年に同市議に初当選し、現在2期目。市民団体代表も務める。

同市長選には、元市総務部長の林宏優氏(59)＝西深瀬＝、元高富町長の山崎通氏(62)＝東深瀬＝が出馬表明している。



寺町知正さん

四月の統一地方選の

山県市長選に、同市議の寺町知正さん(57)＝同市西深瀬＝が21日、無所属での出馬を正式表明した。政党推薦は求めない。会見で

寺町さん出馬表明

市議2期目「暮らしを良く」

山県市長選に、同市議

の寺町知正さん(57)＝同市西深瀬＝が21日、無所属での出馬を正式表明した。政党推薦は求めない。会見で

「合併して八年たったが、市は市民が望む姿になっていない。市民の暮らしを良くしたい」と語った。市内で使える振興券の選付により、保育料や水道料金などの実質引き下げを行う考えを示した。市長給料や職員人件費の削減などで財源をつくるという。

寺町さんは、市議2期目。情報公開と市民参加を求める市民団体代表も務めている。同市長選への出馬表

2011.3.22 読売

山県市長選出馬 寺町市議が表明

山県市議の寺町知正氏(57)＝同市西深瀬＝が21日、同市内で記者会見し、4月に行われる同市長選に無所

「合併して八年たったが、市は市民が望む姿になっていない。市民の暮らしを良くしたい」と語った。市内で使える振興券の選付により、保育料や水道料金などの実質引き下げを行う考えを示した。市長給料や職員人件費の削減などで財源をつくるという。

2011.3.22 毎日

11統一選 寺町市議が出馬を表明

山県市長選 山県市議の寺町知正氏(57)が21日会見し、「市民の暮らしを守る。市政を目指す」と述べ、任期満了に伴い統一地

方選で行われる山県市長選に立候補する意思を表明した。市長選を巡っては、既に元市総務部長の林宏優氏(59)、旧高富町長の山崎通氏(62)が出馬を表明。03年の3町村合併後、初の選挙戦となる上に、三つどもえの激戦となる公算が大きい。

寺町氏は旧高富町議2期を経て現在同市議2期目。情報公開を求める市民団体の代表も務めている。市長選では、市長の給料を半額にしてボーナスと退職金は廃止にするほか、市職員の総人件費を30%削減すると訴えるという。

【立松勝】

2011.3.22 朝日

山県市長選 寺町市議も出馬へ

4月24日投票の山県市長選に立候補する意思を、同市議の寺町知正氏(57)が21日、表明した。

会見した寺町氏は「合併後8年がたち、住民が必要とするものと行政の隔たりが進んだ。議員では政策提案まで。本質的に方向を変えることができない」と転身の理由を話

した。福祉・男女平等を担う女性副市長の公募などを公約にするという。寺町氏は高富町議を経て2004年、合併後初の市議選に当選して現在2期目。市長選にはこのほか、元市総務部長の林宏優氏(59)、元高富町長の山崎通氏(62)の無所属新顔の2人が出馬を決めている。

属で立候補すると表明した。同市長選には、前総務部長の林宏優氏(59)と、旧高富町長で飲食業の山崎通氏(61)が出馬表明しており、三つどもえの選挙戦となる見通し。

寺町氏は、山県市が合併で誕生して8年。過疎化が進み、市民の行政に反映されていないとした上で、市長給与の半減や市職員の人件費30%削減などで新たな財源を生み出し、地域経済の活性化を図る公約を発表した。また、福祉、男女平等対策を担当する女性副市長の登用や、地域の課題を地域の住民で決める「地域委員会」の創設に取り組み考えも明らかにした。

山県市長選 寺町氏、出馬の意向



寺町知正氏

任期満了(4月26日)に伴い、4月の統一地

方選で行われる山県市長選で、同市議の寺町知正氏(57)＝同市西深瀬Ⅱが、無所属で出馬する意向を固めた。21日に正式に表明する。

寺町氏は、取材に対し、「合併後の政策を見直し、市民の負担を軽減して暮らしを良くしていきたい」と意欲を語った。

寺町氏は、旧高宮町議を経て2004(平成16)年に市議に初当選。現在2期目。

市民団体の代表も務める。

同市長選では、元

市総務部長の林宏優

氏(59)＝同市西深瀬

Ⅱ、元高宮町長の山

崎通氏(62)＝同市東深

瀬Ⅱが出馬を表明している。

寺町さん出馬意向

山県市長選

市議、あす正式に表明

四月の統一地方選の寺町知正さん(57)＝山県市長選に、同市議

同日、無所属で出馬する意向を明らかにした。二十一日に会見して正式表明する。

寺町さんは取材に「市民の暮らしが良くなる政策を立てたい」と意欲を語った。議員辞職はせず、告示日に自動失職するつもり。

寺町さんは一九九五年に旧高宮町議に初当選し、二期目途中の二〇〇二年に辞職。〇四年の山県市議選で当選し、現在二期目。情報公開と市民参加を求める市民団体の代表も務める。

同市長選では現職の平野元市長(60)が今期限りでの引退を表明。既に元市総務部長の林宏優さん(56)と元高宮町長の山崎通さん(62)が出馬を表明している。(豊田直也)

山県市

現職の平野元が昨年末、今期限りでの引退を表明。林と、収賄罪で有罪となり執行猶予期間を終えた山崎が立つほか、市議が立候補の準備を進めている。

林は「決められたことをこなす行政マンでなく、自分の政策を実現したい」と平野の引退表明からまもなく辞職し、準備を進めた。民主、市民の推薦を受け、幅広い支持獲得を目指す。

3月になって出馬の意思を明らかにした山崎は食品会社経営。旧高宮町の住民有志が作る支援団体から、市の経済活性化を託され決意したという。過去の事件については「賄賂ではない。いくらでも説明できる」と話す。